



龍馬

学校教育目標

「あすをひらく」

令和6年度 小友小学校 学校報 No.6

令和6年6月6日

今年度初めての避難訓練を実施

5月24日（金）は、地震を想定した今年度初めての避難訓練が行われました。「天災は忘れた頃にやってくる」という物理学者の寺田寅彦の言葉がありますが、最近は忘れないうちにやってくる世の中となりました。

訓練後、にかほ市在住のローカル防災クリエイターの斉藤亜希さんをお招きし、防災について講話をいただきました。特に津波の恐ろしさに子どもたちが驚いていました。

全校児童が避難するまで4分20秒かかりましたが、いつでも、「おはしも（押さない・走らない・しゃべらない・戻らない）」を合い言葉にしっかり避難できるようにさせたいです。

斉藤さんのお話から

- ・津波30cmでもとても速くて子どもは流される。それだけでなく、がれきや黒い汚い水が流れてくる。四角い壁のように感じる。



5年生 田植え体験をしました。



【最初は恐る恐るの男子】

5月21日（火）の午後から5年生が田植え体験をしました。講師は、昨年度に引き続き、菅原文克さん（大沢）です。初めは、田んぼの泥に足を取られ、なぜか男子の方が怖がっていましたが、だんだん慣れてきて、最後まで植えることができました。中には、しりもちをついて泥だらけの子どもも！笑顔の田植えでした。上記の防災教室のように、地域はもちろん、地域外からも多くの方々を招いた学習を計画していきたいと考えています。今年度も皆様のご協力をどうかお願いします。



【女子がどんどん進む】

メディアアンケートのお願い

毎年、4校（東中、尾崎、子吉、小友）合同で、メディア使用に関する調査を行っています。本日、おたよりと一緒にアンケート用紙を配付しています。どうかご協力をお願いいたします。提出は13日（木）です。

6年生 租税教室を開催しました。

5月21日（火）は6年生を対象に、本荘税務署の小松さんを招いての租税教室が行われました。税についてのクイズをしたり、一億円の重さを体感したりしながら、税金の大切さを学習しました。特にもし税金がなかったら私たちの生活がどうなるかという話から、道路整備や信号機の設置、ゴミの回収や救急車など、生活のあらゆる場面で税金が使われていることを実感したようです。子どもたちには将来、しっかりと納税できる社会人に成長してほしいです。



【一億円の重さ体験】

4年生 清掃センターを見学しました。

5月27日（月）には4年生が清掃センターを見学してきました。機械を操作しながらゴミを持ち上げる様子をタブレットに記録しながら、ゴミ処理について調査してきました。ここで皆さんに問題！2問。



- Q1. 燃えるゴミを燃やすときの温度は何度？
Q2. 燃えるゴミの袋は、どうして黄色？
※答えは下

読み聞かせスタート

5月29日（水）から、読み聞かせが始まりました。朝8時からの20分間に、右のボランティアの方々が選んだ「絵本」や「紙芝居」の読み聞かせです。ボランティアの皆さん、ありがとうございます。

R6ボランティアメンバー

氏名(敬称略)	町内
成田 淳一	二十六木
木島 直子	新道
成田 弘美	鮎瀬
尾留川明香	新田
斉藤ひで子	新道

小友っ子のがんばり!

第27回富士フィルムBI小学生柔道大会
小学五年生50kg級
優勝 5年 打矢玲依



第27回富士フィルムBI小学生柔道大会
小学五年生50kg級
第2位 5年 今野慶翔



※ Q1. 900度 Q2. カラスにとって黄色は見えにくいと言われているから